

# 外国籍の子どもたち支援のために

子どもラーニングサポート北陸 講演とシンポジウム 2010

2010年12月19日(日) 13時~16時30分

富山大学人文学部3番教室



子どもラーニングサポート北陸では母語の保持・学習言語の伸長を目指して翻訳教材作成を中心に活動してきました。また毎年講演会も実施しています。今年度は東海大学国際学科で教鞭をとっていらっしゃる小貫大輔氏をお招きします。

外国籍の子どもたちと言っても、国や事情によって状況は様々に変化！多くの支援に関わる皆さんがぶつかる現実です。**今年はブラジルからの子どもたちに焦点を当てて考えます！**

教育・保健医療分野での人間開発を専門とされる小貫氏は、13年にわたってブラジルで暮らし、エイズ予防・感染者支援や自然分娩・母乳育児の推進、子育て支援などのプロジェクトを実施されました。5年前に東海大学で教えるようになってからは、大学ぐるみで日本のブラジル人コミュニティへの教育支援に取りくんでおられます。

一つの国について深く知ると、それとの比較で他の国の問題も浮かび上がってきます。色々な国の子どもたちの支援に関わっている方の参加をお待ちします。

2010年12月19日(日) 13:00~16:30

テーマ **移動する子どもたちの「今」と課題：ブラジル⇄日本**

講師：小貫大輔氏（東海大学国際学科准教授）

講演（13:00-15:00）移動する子どもたちの「今」と課題：ブラジル⇄日本（質疑応答有）

- ・ 伯日両政府レベルの取り組みの今と課題
- ・ 伯日の子どもたちの出会い：キャンプ実践から

シンポジウム（15:10-16:30）富山のブラジルの子どもたちへの取り組みの「今」と課題

パネリスト：青木由香氏（高岡市外国人相談員、アレッセ高岡代表）

：セリナ・サナエ・シラカワ氏（富山市民国際交流協会相談員、  
富山県教育委員会外国人相談員）

：村山麻美氏（富山県国際・日本海政策課 課長補佐/国際協力係長）

（パネリスト氏名50音順）

コメンテーター：小貫大輔氏

そしてフロアのあなた。どうぞ現状をお聞かせください。

## 申し込み・問い合わせ先

：富山大学人文学部 山崎けい子 E-mail yamaco@hmt.u-toyama.ac.jp

：トヤマ・ヤポニカ 田上栄子・中河和子

TEL/FAX 076-423-2737, E-mail japonica@fsinet.or.jp

※ 予約は必要ありませんが、資料準備の都合上、事前に申し込みいただくとありがたいです。